

北区自治協議会意見書

平成27年 月 日

新潟市長 篠田 昭 様

新潟市北区自治協議会
会長 山崎 敬雄

北区自治協議会では、北区役所新庁舎整備候補位置について特別部会を設置し、協議してきたところです。

区役所は、区民全体のシンボリック的存在であり、区の一体感の醸成に寄与するもので、区の将来像も考えながら整備位置を決定していくものと考えています。

については、当協議会としての意見を次のとおり申し上げます。

記

1 当協議会において審議した整備候補位置は、JR豊栄駅北側エリア（農業振興地域農地以外で建築物の建っていない民有地・農地）とJR豊栄駅南側エリア（北区文化会館周辺の市有地）の二つのエリアです。

別紙の「北区役所新庁舎整備候補位置の比較」のとおり、9項目の論点・視点で検討を行いましたので、この内容を尊重し整備位置を早急に決定していただきたい。

2 論点・視点の中で、重要な項目は次のとおりです。

- (1) 北区区ビジョンまちづくり計画で防災拠点としての区役所整備が記載されており、防災拠点として充実した機能を、経済性に配慮しながら整備していただきたい。
- (2) 利便性やまちづくり、現庁舎周辺の影響、人口重心などについては、地区ごとの行政サービスの提供状況、市の都市計画基本方針等の施策の方向性、公共交通、道路状況などを総合的に勘案し、区民の公平感や平等感に配慮した整備位置としていただきたい。

3 付帯意見

- (1) JR白新線を横断することが住民にとって負担と感ずるため、都市計画道路の整備や公共交通の充実を図っていただきたい。
- (2) 区役所新庁舎整備と合わせ、出張所、連絡所の機能を充実させ、行政サービスにおける区民の利便性の向上を図っていただきたい。